

スタッフ個別評価内容とりまとめ

1. 初期支援について

◆前回の改善計画に対する取組み状況

前回の改善計画 今回は初回のため、なし

個人チェック項目	よくできている	なんとか出来ている	あまりできていない	ほとんどできていない
0 前回の課題について取り組めたか？				

◆今回の自己評価の状況

		よくできている	なんとか出来ている	あまりできていない	ほとんどできていない
1	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティングなどを通じて共有していますか？	2	10	4	1
2	サービス利用時に、本人や家族・介護者がまず必要としている支援ができていますか？	1	11	4	0
3	本人がまだなれていない時期に、訪問や通いで声かけや気遣いができていますか？	1	12	3	0
4	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受けとめ、関係づくりのための配慮をしていますか？	1	8	7	0

出来ている点

- ・利用者の残存機能を活かした介護を提供できるよう心がけています。
- ・利用者の方に接するとき、ゆっくり、丁寧に話しかけるよう心がけている。
- ・慣れていない利用者の方には、話を聞いたり好きなものを個人的に聞いたりしています。自分と共感できることを行い声をかけやすいように心がけています。
- ・家族さんに会うと、こちらから声かけを行い、困っていることや利用者さんの様子などを聞くようにしています。
- ・人間関係を築くために1対1でゆっくり話をし、どのような方なのか？互いにコミュニケーションを取っています。
- ・認知症と診断のある方でもやはりいやな印象があれば覚えておられると思うので不愉快な思いをさせないように気をつけています。
- ・今は業務になれることをまず優先している状況です。
- ・朝礼・カンファレンス・職員間の連絡帳で情報共有できている。
- ・声かけや利用者様との間に入り初期支援の情報共有が出来ている。
- ・ご家族の質問には、答えられることはすぐに答えている。分からないことは事業所に戻り、相談等行い必ず返答している。
- ・ケアマネージャーから事前の面接情報を得ている。さらにその情報を皆で共有できるよう、ケアカンファレンスや連絡ノートなどを活用して伝達できている。
- ・決められた仕事を行うことや期限などを守ることが出来ました。
- ・職員間での報告・連絡・相談がしっかり出来るよう、努めています。
- ・傾聴を行い、心を触れ合わせるようにしている。
- ・本人の話をしっかりと聞くことは出来ていると思う。
- ・利用者様の食事形態などの情報はケアマネさんより伝わるので出来ていると思う。
- ・前回利用状況を把握した上で今回どうなのかをしっかりと聞くようにして身体状況を知り、提供していけるよう努力しています。
- ・明るく利用者様に対応すること
- ・連絡ノートで共有できている。
- ・送りやお迎え時に家族様とお話し情報などを共有することができている。

出来ていない点

- ・利用者の方の情報・ニーズの把握が不十分である。
- ・利用者ファイルをチラッと見るだけで、しっかり病気や薬などを把握できていなく、どこまで介護が必要なのか分かってないことがある。
- ・どういった理由で利用されているのか？家族の考えなど分からないまま接しています。何を支援するのか？など情報を読まないで業務しています。
- ・今なにをしなければならぬのかの把握がいまひとつできていないので無駄に動いている気がする。記録（連絡帳）などまだ手をつけてません。
- ・個々に必要とされている支援がしっかりと理解できていない人がいてあまり出来ていない。
- ・利用される利用者の情報などをしっかり見ていないことがあります。利用される前にミーティングがある日に休んでいることもあるため共有できていないこともある。
- ・家族様の不安な気持ちを受け止め、関係づくりをしていくための配慮までなかなかできていないこともあると思います。
- ・ご利用者の状態の観察や変化に気づけていないと思います。（排便、食事量、バイタルサイン、皮膚状態、訪問での様子など）
- ・レクなど楽しみをあまり提供できていない。
- ・給食がメインになっている立場と限定的に言ったら言い訳がましいのですが難しい部分があります。
- ・訪問がないと日々の変化をチェックしその日に提供が困難なときがあります。
- ・利用者様への対応がどうしても自分たちのペースでの対応となってしまう。
- ・職員の中でも共有の意識にばらつきがある。

なぜ？ どうして？ できていないのか？（その理由）

- ・調査、情報、書類などの読み込みが不足している。
- ・自分自身も介護をしているのに他の家族の気持ちがわからないのと、病気などを理解できていない、個人ファイルを見る回数が少ないから。
- ・自分の中で予測できていないので、つい焦ってしまう「～かもしれない」という意識が少し薄い
- ・ゆっくりカルテを見るときがないです。また1日休んだだけで3人ほど新規の方がこられていることもあり、あたふたしたこともあった。
- ・カルテをちょっと見てもこのごろは歳のせいかな新しいことがあまり頭に入らないです。
- ・記録に関しては日々他の職員さんは忙しそうに動いておられ、なかなか聞くチャンスがないのが原因です。
- ・業務に関しては声に出して聞くようにしています。
- ・自分自身で知ろうとしていない。時間がない。
- ・前日の職員さんに聞いたりしているが情報ファイルや連絡帳をしっかりとチェックできていない。
- ・家族様の気持ちを聞きだすコミュニケーション不足
- ・直接介護していないので気づきにくく自分から情報収集するように努めていないのだと思います。
- ・ご自宅であるがゆえに、ご本人様の強い意思表示により説得や必要性を説くも事業所における拒否時のような対応がしにくい。
- ・準備不足
- ・介護現場が不慣れなところがあるためだと思います。
- ・申し送りノート、問題点をしっかりと読み情報把握していきたいと思います。
- ・共有の重要性を伝え、個別レクチャーも必要

具体的な改善計画

- ・業務中には情報を見る等、難しいため、その様な時間が持てるのがベストだが、休憩時間や少し早めに出勤したり勤務時間後に残って読むなど多少自らの時間を使えるように努める。
- ・特記一覧をつくり朝礼で読み上げる。
- ・家族の思いもしっかり伝える。
- ・数ヶ月に1回は、支援に対する取組み状況を話し合う機会を設ける。（人の意見を聞くのは勉強になる）
- ・伝えてもらうのを待つのではなく自ら聞きに行く。
- ・ご利用前には必ずフェイスシートを作成し情報提供しているが、忙しいなどの理由で個人ファイルの閲覧ができていない場合がある。そのため、引き続き事前情報を作成し、早めに案内していく。
- ・利用初日の朝にも改めて申し送りを行う。
- ・書面だけでは分かりにくい場合、必ず口頭での説明を行う。
- ・一人ひとりの意識を高める。個々の意識を高め、自ら情報収集していく。
- ・質問があれば都度ケアマネージャーにたずねる。
- ・日々の夜勤の申し送りは、夜勤対象利用者のみになっているが通いで帰られた日中の利用者の情報も申し送るようにする。
- ・訪問は、一人で仕事を行うため他の職員との相違が見つけにくい。そのため訪問時の情報交換の場を設けて対応にばらつきがないようにする。

運営推進委員様からのアドバイス

- ・情報共有が出来ていないと言う意見が多いのは、伝える側の問題もあるのではないかと？ ケアマネはしっかり伝えられているのか？
- ・意見をまとめる時は施設での問題点と訪問での問題点を分けて整理した方が改善点が見付けやすい。
- ・新規の利用者等は実際に会った職員の方が分かるので休んでいた職員への申し送りは実際に会った職員が伝える。
- ・情報共有できる時間を勤務時間内で設ける。個人で行うのではなく数名で行う。
- ・朝と夕の申し送りをやる事が大事。
- ・利用者の職員担当制にする。担当者は責任が持てるし、分からない事も担当者が居たら聞きやすい。（その際は介護度に寄って担当を振り分ける）